

驚くべき速さで進化を遂げるAI、その背景に潜む倫理的リスクとは？

生成AI社会

2024年
10月
発売

無秩序な創造性から倫理的創造性へ

青山学院大学准教授 河島茂生 著

革新的で、創造的・実用的な「生成AI社会」に潜む倫理的課題に迫る！人間の「創造性」とは何か？「創造性」が加速する時代に求められる倫理とは？

- ◎学習型のチャットボットが差別的発言を繰り返す
 - ◎採用人事で男性に優位な判定を下す
 - ◎クリエイターの著作物を無断で学習データとして読み込む
 - ◎政治目的での偽情報の生成や拡散
 - ◎電力・水の大量消費による環境への負荷 など
- AIのブラックボックス化、差別の助長、著作物の無断利用、偽情報の拡散…etc
倫理や法体系、セキュリティなど、あらゆる分野で新たなリスクが顕在化する生成AI社会の新論点！



目次

- 序章 創造性を求める社会
- 第1章 創造性とは何か
- 第2章 人間と機械との本質的な違い
- 第3章 人・テクノロジー・社会の共変化
- 第4章 AI倫理の構築
- 第5章 生成AIと倫理的創造性

★四六判並製・280頁 【分野】政治／社会／IT

担当編集者から一言

AIの利便性を享受する一方で、これから多くの職がなくなるのでは？という懸念は今でも続いています。そのほかにも社会的マイノリティへの差別・環境破壊など、私たちは、知らず知らずのうちに大規模な搾取に加担させられているのかもしれない。

著者略歴

河島茂生(かわしま・しげお) 兵庫県加古川市生まれ。専門分野はメディア研究・情報倫理。兵庫県生まれ。専門分野は、メディア研究・情報倫理。青山学院大学総合文化政策学部准教授。青山学院大学革新技術と社会共創研究所所長。早稲田大学・理化学研究所・総務省情報通信政策研究所にて研究員。慶應義塾大学総合政策学部卒業。東京大学大学院学際情報学府博士後期課程修了。博士(学際情報学)。主な著書として、『AI×クリエイティビティ』改訂版(共著、京都芸術大学 東北芸術工科大学 出版局 藝術学舎、2023)、『未来技術の倫理』(勁草書房、2020)、『AI時代の「自律性」』(編著、勁草書房、2019)など。

お申込・お問い合わせ

株式会社 ウェッジ

TEL: 03-5280-0528 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-3-1 NBF小川町ビルディング3F

03-5217-2661 好評発売中！

番線印	申込数	販売条件(注文)	生成AI社会 無秩序な創造性から倫理的創造性へ 河島茂生 著 ISBN 978-4-86310-287-3 C0036 ¥2000 +税 四六判並製・280頁 ウェッジ 定価:2,000円+税
令和 年 月 日	冊		